

令和4年12月1日

静岡県知事 川勝 平太 様

静岡県議会ふじのくに県民クラブ  
会 長 佐野 愛子  
政調会長 阿部 卓也



## 中小企業者等物価高騰緊急対策事業費補助金についての緊急要望

今日から師走。県内中小零細企業のみなさまも多忙な年末を迎えています。

しかしながら、コロナ禍での経済活動の縮小や形態変化、円安による物価高騰と、その影響による価格転嫁が十分にできないなど、県内企業のみなさまの悲鳴と窮状が県内全域から聞こえてきます。

この県内企業のみなさまを救済し、少しでも現状を打破するために、県内の零細企業目線の事業支援制度として実施した「中小企業者等物価高騰緊急対策事業費補助金」ですが、この制度は農林水産事業者はじめ一人親方のような零細事業者も対象になった、まさに「弱きを助ける」制度であり、我が会派としても大いに評価しているところです。ところがこの制度は制度概要が告知されるやいなや、申請開始前から好評を博し、開始日当日わずか2時間足らずで予算額に達してしまいました。

先ほどの知事所信にて、12月議会での補正予算の用意があることを表明されましたが、この際県内企業事業者の窮状を救うため、さらなる予算の積み増しを強く要望するものであります。

なお、厳しい財政状況下にあることは承知しておりますので、財源としてまずは国の物価高騰対策事業費のなかから執行残のある事業費の流用や、本年度の県事業費のなかでの執行残などが流用できないかについても検討すべきと考えます。

併せて申請開始日にはシステムの不具合も生じたと聞いていますので、今後受付再開時に不具合が生じないようにしていただくこと、また、紙申請の受付もしていますが、デジタル申請に比べてのタイムラグなどが心配されますので、デジタルデバインドによって機会が失われないような工夫もさらに講じていただき、一日も早く充実させた制度の再開を強く要望いたします。